

高品質・安定出荷で後継者育成！

令和7年度の事業方針などを協議し「高品質で長持ち」「持続可能な産地」「多様化する花の楽しみ方に合わせた生産出荷」「部会員の活性化」の4つの事業方針を掲げ、高品質・安定出荷で後継者育成に力を入れます。

専門委員会設置で高品質・安定供給

主力品目のカスミソウとトルコギキョウには専門委員会を設置し、現地検討会の充実を図り、品質の向上と出荷の平準化を徹底。青年部では勉強会や現地検討会で技術向上と消費者向けの情報発信を強化。女性部は女性の交流の場を作り、消費地での宣伝活動を実施し、消費者ニーズに合った信頼ある高品質で、安定供給するための取り組みを進めます。

野中三裕部会長は「部会員一人ひとりの意識改革を図り、高品質で安定して届けられるよう努めたい」と話しています。定期的な全体会議で部会員間の情報を共有し、信頼される魅力ある産地として継続できるよう努力します。

※部会員戸数64戸。カスミソウは9月中旬から、トルコギキョウは10月から出荷が始まっています。他にヒマワリやパンパスグラスなど10品目以上の花卉を出荷します。

〈優秀農家〉

阪本俊浩・朋子・貢紀、宮本幸伸・佐登美、本山達也、久川裕徳・智子
菅誠輝・仁美、増永勇二郎・由紀子、渡辺公誠・康代
赤星光範・淳子・浩貴、上田功・佳子、井主哲郎・菊代

〈カスミソウ日持ち試験表彰〉

秋の部：金賞＝牛島誠治郎、銀賞＝坂本悠三、銅賞＝中村明博

春の部：金賞＝木下正道、銀賞＝林田茂、銅賞＝堤三郎

〈令和6年度熊本県花き協会表彰〉

花き園芸功労者＝久川廣實

品評会（トルコギキョウ）銀賞・銅賞＝本山達也



野中部会長あいさつ

〈表彰者〉



メロン部会総会・出荷反省会

北宮農センター 橋口 裕幸

高品質な大玉生産で産地維持と経営安定

令和8年産に向けて生産・販売の対策を協議。より高品質で消費者ニーズに合ったカット可能な大玉生産に取り組むことなどを決めました。

メロン産地の維持と農業経営安定を図ります。

◆生産面では作型による適期播種、生産履歴の徹底、つる割病耐病性品種の本格的な導入、フェスタメロン2番果収穫による収益性の向上などを強化します。

◆販売面ではSNSを活用し、市場との情報交換を密にして有利販売に繋がります。消費地での試食宣伝販売会やイベントでの販売会、ネット販売などでの販売を強化します。

※品種は「アンデス」「フェスタ」「イエローキング」の3種。部会員18戸、作付面積435a。

令和7年産は、高品質と大玉出荷で単価を維持。市場での評判も良く、「菊池メロン」の期待は高まっています。

〈優秀農家表彰〉

春作の部＝宮崎文昭・恵美、後藤秀孝・眞津代、古荘正光・貴美子

秋作の部＝池田一郎



古荘部会長あいさつ

〈表彰者〉

